

見えていますか？

# 子どもからのおしゃせSOS

「しつけ」と思っても子どもにとって有害なうばはそれは

## 身体的虐待

子どもの身体に外傷が生じるか、生じる恐れのある暴行を加えること。（なぐる、ける、乳児の頭を強く揺する、タバコの火を押し付ける、窓戸に閉め出す等）

## 心理的虐待

子どもに、将来まで残るような心の傷を与える言動を行うこと。（言葉によるおどし、無視、兄弟姉妹間の差別的な扱いをする等）

## 性的虐待

子どもにわいせつな行為をしたりさせたりする（子どもへの性交、性的行為の強要、性器や性交を見せる等）

## ネグレクト

子どもの心身の正常な発達を妨げるような著しい減食や長時間の放置の他、保護者としての監護を著しく怠ること。（病気やケガをしても病院に連れて行かない、適切に食事を与えない、車内に置き去りにする等）

## あなたの 「もじゅう」が

「子どもを救う。」



その他、「保護者以外の同居人による虐待を放置すること」(ネグレクト)」「子どもの目の前でダメスティック・バイオレンスを行うこと(心理的虐待)」も児童虐待に当たります。

【問い合わせ先】  
阿蘇市福祉事務所(福祉課内)  
TEL 22-31445  
※秘密は必ず守られます。

## 婦人相談員・母子自立支援員からのおしゃせ

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは何か知っていますか？

夫や恋人等の親切な関係にある又は、親密な関係にあつた男性から女性に対して、女性から男性に対しても振るわれる暴力のことです。

子どもを虐待から守るために、あなたにできること。

- 「虐待を受けたと思われる子ども」を発見したら、市福祉課または最寄りの児童相談所へ連絡してください。
- 虐待が明白な場合だけでなく、虐待が疑われる場合であっても、ためらわずに連絡してください。
- 児童虐待の連絡(通告)をしたあなたが特定されないよう秘密は守られます。

## 【相談日と時間】

毎週 月曜日～金曜日

午前9時～午後4時まで

【相談方法】  
市役所福祉課にお越しください。来れない場合は、相談員が訪問することもできます。

◆配偶者からの暴力で悩んでいる方、たつた一人で抱え込んでいませんか？婦人相談員があなたと一緒にその悩みについて考えます。お気軽にご相談ください。